

藝文協だより

第256号

令和2年1月
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)

令和元年度 富山県芸術文化協会表彰式

— 第6回富山ひまわり賞贈呈式も併せて挙行 —



令和元年度 芸文協表彰式



第6回富山ひまわり賞贈呈式

令和元年度の芸文協表彰式を、令和元年11月2日(土)にパレブラン高志会館2階カルチャーホールにて、須河弘美県生活環境文化部長をはじめ多数の関係者のご列席を得て挙行しました。

本年度の特別功労者表彰は、生前富山県の芸術文化の振興と国際交流の促進に専心され、当協会の発展に偉大な業績を残された平田純芸文協元会長(令和元年6月逝去)に贈られました。その他に、芸文協と富山県の芸術文化の発展に積極的に貢献された21名の方に感謝状が、豊かな芸術性で今後ますますの活躍が期待される21名に奨励賞が、瑞々しい感性で将来が囑望される1名にジュニア奨励賞が贈られました。(7ページ、およろこびの人々参照)

また当日は、洋舞・演劇・舞台技術の分野で将来を囑望される個人若千名に贈られる「第6回富山ひまわり賞」の贈呈式も併せて挙行しました。「第6回富山ひまわり賞」は可西舞踊研究所の横田ほの華さんに、特別賞は和田朝子舞踊研究所出身の岡田紫苑さんと水島晃太郎さんに、奨励賞は高木幸子バレエ研究所の宮田梨香さん、可西舞踊研究所の齊田朱李さんに贈られました。

第70回理事会 令和2年度事業計画案を承認

一般社団法人富山県芸術文化協会の第70回理事会を令和元年12月11日(水)にANAクラウンプラザホテル富山3階「鳳」で開催しました。須河弘美県生活環境文化部長、水落仁県生活環境文化振興課長を来賓

に迎え、理事37名、参事21名、監事2名などが出席。令和2(2020)年度事業計画(案)と予算(案)の骨子に続いて、令和元年度事業経過報告が審議され、いずれも承認されました。

この他、受託事業として、県民芸術文化祭2020総合フェスティバル、県民ふれあい公演、中央通アートプロムナード及びほくぎんアートギャラリー、ほくぎんアートプロムナード一番町、ほくぎんアートプロムナード清水町を、共催事業として、第75回富山県美術展、美の祭典 越中アートフェスタ2020を開催します。

令和2年度は国際交流事業で、日韓国際交流書藝展、ハンガリー・バラトン美術キャンプ派遣事業、ハイドウナーナシユ国際アートキャンプ派遣事業などを行う予定です。

とやま舞台芸術祭2020は、富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)でオペラ「カルメン」の公演を予定している

他、現在調整中です。

また恒例の、第26回富山県いけば

な公募展、第69回富山県芸術祭、第45回富山県青少年美術展、芸術鑑賞、芸術文化指導者招へい事業、とやまこども舞台芸術祭を例年同様で開催します。

また、8月には国際アマチュア演劇連盟(AITAJATA asb)との緊密な連携のもと、「2020年とやま世界こども演劇祭」第4回とやま世界こども舞台芸術祭(PAT2020)を富山市、高岡市で開催します。

とやま舞台芸術祭2019 可西晴香プロデュース 全日本地域選抜「モダンダンス・ガラ・イン利賀2019」

令和元年10月13日(日)に「モダンダンス・ガラ・イン利賀」(可西晴香プロデュース)が県利賀芸術公園の新しい賀山房で開催され、県外9団体・県内6団体が出演し、多彩な舞台で観客を魅了しました。

オ(岩手県)、チェリース(関東地区)、さくま・さかきモダンバレエスタジオ(神奈川県)、モダンダンス(関東地区)、ダンスドライブ・ゼロ(石川県)、木川たづ子バレエアートスタジオ(大阪府)、島崎徹(兵庫県)、IPU・環太平洋大学ダンス部(岡山県)、可西舞踊研究所、和田朝子舞踊研究所、中川モダンバレエアカデミー、谷井よう子舞踊研究所、ニシムラヤスコダンスファクトリー、フェアリーバレエシアター(富山県)

当日は台風19号の影響により、午前公演は中止となりましたが、午後の公演には、悪天候にも関わらず、多くのお客様に会場いただき、合掌造りという特別な空間で練り上げられるステージで、日常から離れた世界観に酔いしれました。

出演団体…
あーとだんす・さつぽろ(北海道)、藤井淳子ダンススタジオ



「遣らずの雨—その時、私は—」
可西舞踊研究所



「inner piece~共振」
フェアリーバレエシアター



「いのちの炎」和田朝子舞踊研究所

美の祭典 越中アートフェスタ2019

令和元年11月16日(土)〜20日(水)に富山県民会館で「美の祭典 越中アートフェスタ2019」を開催しました。今回は平面部門に383点、立体部門に69点合わせて452点の応募があり、審査の結果、327点が入選しました。開会式と表彰式は、11月16日(土)に行われました。

本美術展はジャンルの垣根を越えてより自由で創作性豊かな作品が集い、平面作品と立体作品が織り交ぜて一同に展示されます。開会式、表彰式に引き続き行われた受賞者を交えてのクロストークでは、審査員と



石井県知事の挨拶



大割範孝委員(北日本新聞社文化部長)進行によるクロストーク

作者の間で創作意図や今後の展望について思いや意見が交わされ、来場者も興味深く耳を傾けていました。また期間中には、入賞作品(佳作を除く)のうち、来場者が一番好きな作品を選ぶ「私のお気に入り」投票、学生によるアートマーケット、子どものための絵画ワークショップ等、多彩なイベントが行われました。会期終了後には、富山県高岡文化ホール、北日本新聞社新川支社ギャラリー、北日本新聞社砺波支社ギャラリーで主な入賞作品を展示した巡回展を行いました。

とやま舞台芸術祭 2019 越中万葉創作舞踊 万葉高志の国

とやま舞台芸術祭 2019「越中万葉創作舞踊 万葉高志の国」(舟本幸人プロデュース)を、12月21日(土)に高岡文化ホールで、23日(月)に新川文化ホールにて開催しました。

第一部は「ダンスコレクション2019」と題し、県舞協会の8団体(可西舞踊研究所、田中バレエ研究所、和田朝子舞踊研究所、中川モダンバレエアカデミー、谷井よう子舞踊研究所、大川都バレエ教室、ニシムラヤスコダンスファクトリー、フェアリーバレエシアター)が小作品を上演し、コンテンポラリー、モダンからクラシックまで、バラエティ豊かなダンス表



田中バレエ研究所



中川モダンバレエアカデミー

現で観客を魅了しました。

第二部は、越中万葉創作舞踊「万葉高志の国」を上演。この作品は昨年、大伴家持生誕千三百年記念事業の一環として制作され、富山県民会館で上演した際に大きな反響があり再演の要望が強く、本年は高岡と新川の二カ所で公演しました。文芸・日舞・邦楽・洋舞・



谷井よう子舞踊研究所



越中万葉創作舞踊「万葉高志の国」
大伴家持：藤間蘭黄、花の章(李)：大川都バレエ教室



ニシムラヤスコダンスファクトリー

書と、芸文協に加盟する各分野の力を結集したこの舞台は、今夏に開催する、子どもと大人による子どものための舞台公演等を行う「2020年とやま世界こども演劇祭(PAT2020)」もオープニング公演(8月18日)オーバード・ホール)でも上演し、世界からの観客に披露する予定です。

令和元年度 県民ふれあい公演

9月24日(火)に、令和を迎えて初めての県民ふれあい公演を富山市立北部中学校にて開催しました。とやまレディースオーケストラOASISの演奏は「ルーミア民俗舞曲」から始まり、本格的なクラシック音楽の他、「ふるさと空」を独唱するなどバラエティに富んだ音楽が奏でられました。富山県宝生会による能楽の公演では、歴史ある能の解説ワークショップに続き、生徒たちに囲まれた舞台の中央で舞囃子「竹生島」が披露されました。



9月24日 富山市立北部中学校

10月6日(日)の南砺市福光交流センターの公演には高岡商業高校吹奏楽部が出演しました。吹奏楽でおなじみの「サモン・ザ・ドラゴン」や「カンタベリー・コラール」から、歌謡曲の「川の流れるように」やロックナンバーの「ボヘミアン・ラプソディ」など幅広い演目を披露。アンコールの「ザ・ホース」では会場が大きく盛り上がりました。顧問の先生の指揮のもと、息のあった見事な演奏に観客からは大きな拍手が送られました。



10月6日 南砺市福光交流センター

10月14日(月)・祝特別養護老人ホームくれは苑において、琴修会ラブ・ハーブによる大正琴と、渋川流剣舞の公演を行いました。大正琴演奏では「高原列車は行く」、「お祭りマンボ」など、観客が親しみやすい選曲で会場は大いに盛り上がり、2回もアンコールが続く盛況な公演となりました。また詩吟剣舞では「春望」「東風吹かば」といった澁刺とした動きのある演目が上演され、観客は息を呑んで舞台に見入っていました。



10月14日 特別養護老人ホームくれは苑

10月19日(土)には富山市立大沢野中学校で声楽の公演を開催しました。当日は同校の学園祭の日で、県オペラ協会の出演者の歌声が花を添えました。「椿姫」より「乾杯の歌」や、「カルメン」より「ハバネラ」などオペラの名曲に加え、「花」や「故郷」など、アンコールを含めて11曲を歌い上げ、生徒たちは声楽家の歌声を間近で楽しみました。また、「翼をください」では生徒たちが一緒に歌い、会場には大きく美しい歌声が響き渡りました。



10月19日 富山市立大沢野中学校

10月23日(水)には朝日町立あさひ野小学校で声楽と詩吟剣舞の公演を開催。県オペラ協会による声楽の公演では、「踊り明かそう」「ホール・ニュー・ワールド」など耳になじみのある曲の他、「パプリカ」を披露。生徒たちは一緒に元気に歌って踊るなど賑やかな公演となりました。続いて、渋川流剣舞の公演は、「黒部峡」や「富嶽」など8演目が披露されました。一糸乱れぬ剣舞の動きに生徒たちは魅了されました。



10月23日 朝日町立あさひ野小学校



10月29日 特別養護老人ホーム梨雲苑

10月29日(火)の特別養護老人ホーム梨雲苑の公演では、大正琴に琴生流菊八重とやまが出演。「青い山脈」や「好きになった人」など人気の歌謡曲5曲を演奏。観客は一緒に歌ったり拍手をしながら楽しみました。民謡民舞には日本民踊研究会富山県支部あずさ会(松乃会)が出演。富山の「こきりこ節」や「越中おわら」に加え、「会津磐梯山」など日本各地の民謡4曲を披露。踊りに加えて色鮮やかな着物姿やこきりこ節の衣装なども目を楽しませました。



11月12日 上関保育園

11月12日(火)上関保育園の音楽の公演には、県オペラ協会の3名が出演。園児と一緒に楽しく歌って踊りました。「さくらさくら」や「うみ」など童謡を集めた「四季のメドレー」では、春夏秋冬を歌で楽しく巡り、人気の「パプリカ」では、ひときわ元気な歌声が響きました。また、「2020年とやま世界こども演劇祭」のマスター「P A Tのテーマソングにあわせて園児と一緒に踊り、公演を盛り上げました。



11月19日 黒部市立桜井小学校

11月19日(火)に開催した黒部市立桜井小学校での日本舞踊と洋楽の公演には、第一部に藤間松山社中、藤間藤紗枝社中、藤間松頭社中が出演し、「菊づくし」「紅葉の橋」「連獅子」を披露。優雅で華やかな所作に、生徒たちは真剣な表情で伝統ある日本舞踊の世界に引き込まれていました。第二部ではパストラレによる「ポロネーズ」「メヌエット」等のクラシック演奏の他、演奏をBGMに絵本も朗読され、生徒たちはお話を楽しんでいました。



12月6日 和田保育園

12月6日(金)の和田保育園では邦楽と日本舞踊の公演を開催。邦楽には村松雅楽文社中から村松雅奈さんと山本雅結さんが出演しました。「ぞうさん」や「はとぼっば」など園児に親しみのあふる童謡を箏の演奏で披露。園児たちは一緒に歌いながら楽しみました。日舞では藤間香寿富社中の藤間香寿彩さんが「東都獅子」を、藤間登栄社中の藤間馨さんが「かぐや姫」を披露。扇などの小道具を使った美しい踊りに園児たちは興味深そうに見入っていました。



12月26日 滑川市児童館

12月26日(木)の令和元年最後の県民ふれあい公演は、滑川市児童館で開催しました。第一部では邦楽の寺林雅楽寛社中が「となりのトトロ」など子どもたちに愛されている曲を披露し、児童を楽しませました。第二部の洋舞には谷井よう子舞踊研究所、大川都バレエ教室、ニシムラヤスコダンスファクトリーが出演。モダンダンスからクラシックバレエまで、多様な踊りが次々に上演されると、観客からは盛んな拍手が送られました。

令和元年度 芸術文化指導者招へい事業 (オーケストラ・オペラ・吹奏楽・合唱)

【オーケストラ部門】

(又場龍大プロデューサー)

9月28日(土)～29日(日)

富山市民芸術創造センター

講師Ⅱ 水野佐知香先生

(ヴァイオリニスト)

ヴァイオリンの演奏技術の指導を中心として、弦分奏、室内楽、弦楽アンサンブルの指導が行われました。作曲者の想いを考え、それを演奏に込める感情豊かな演奏方法の指導や、繊細な弦の使い方など、丁寧に熱心なレッスンに、受講者たちは真剣な表情で練習に励んでいました。

【オペラ部門】

(串田淑子プロデューサー)

9月28日(土)～29日(日)

富山市民芸術創造センター

講師Ⅱ 島村武男先生

(オペラ歌手)

横隔膜を使った腹式呼吸で「いい声」を出す方法を指導頂きました。受講者は横隔膜と声帯の関係や使い方、正確な音程の出し方などを学びました。先生はご自身の経験や豊富な知識に基づきながら、レッスンを受ける際の心構えや練習の大切さなどもお話くださいました。

【吹奏楽部門】

(野替拓也プロデューサー)

11月16日(土)～17日(日)

12月14日(土)～15日(日)

富山市民芸術創造センター、富山県民会館、射水市大門総合会館

講師Ⅱ 原 浩介先生

(クラリネット奏者)

中学生、高校生、一般を対象にクラリネットアンサンブルの練習方法をご指導頂きました。先生自らも楽器を手にとって熱心に指導され、受講者は細部まで何度も練習を繰り返しながら表現の深度を深めたり、自身の技術向上に励みました。

【合唱部門】

(宮丸 勝プロデューサー)

11月30日(土)～12月1日(日)

富山市民芸術創造センター

講師Ⅱ 吉田 稔先生

(合唱指導者)

先生ご自身が教師であった頃の経験も交えながら、熱心に合唱指導をして頂きました。からだのしくみを理解した発声練習では母音の発声に必要なコツやイメージを動物に例えたユニークでわかりやすい指導に、受講者は休み時間も練習を続けるなど非常に実になるレッスンとなりました。



(オーケストラ部門) 水野佐知香先生



(オペラ部門) 島村武男先生



(吹奏楽部門) 原 浩介先生



(合唱部門) 吉田 稔先生

第14回富山県芸術文化協会「北日本新聞社杯ゴルフ大会」を令和元年10月8日(火)に富山カントリークラブで、県内の芸術文化関係者の中からゴルフ愛好者39名が集い開催。当日はあいにくの雨模様でしたが、参加者は白熱したプレーで交流を深めました。

県演劇団体連絡協議会の平田義人さんが見事総合優勝され、県文化振興財団の高木隆行さんと県華道連合会の杉田富士子さんがそれぞれコース優勝されました。プレー後には同クラブで表彰式と懇親会が開かれ、上位入賞者には、駒澤信雄北日本新聞社代表取締役社長よりトロフィーなどが贈呈されました。

次回も、皆様お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしております。



第14回富山県芸術文化協会
北日本新聞社杯ゴルフ大会

● およろこびの人々 ● (令和元年9月以降受賞順・敬称略・記名順不同)

第4回全国バレエコンクール
プリ・ド・カナザワ2019
中学生の部1位

岩田 果純

令和元年度現代舞踊フェスティバル
チャコット賞

松下 美規

令和元年度北日本新聞文化賞

中西 進

金岡 純二

令和元年度北日本新聞地域社会賞

大谷美術学園

改組新第6回日展

洋画部門 初入選

井黒 愛子

工芸美術部門

初入選

位寄のり子

田村美恵子

中山朱津子

書部門 初入選

山崎 珠雪

榎瀬 蓉舟

彫刻部門 特選

横山 文樹

日本画部門 初入選

小野美恵子

令和元年度富山県功労表彰

阿波加蒼岳

高田 勇

若林 忠嗣

富山県舞台技術研究会

令和元年度富山県教育功労表彰

立野 幸雄

第24回とやま国際草の根交流賞

廣川 雅人

改組新第6回日展

彫刻部門東京都知事賞

齋藤 尤鶴

令和元年度富山県芸術文化協会表彰

特別功労者表彰

(故)平田 純

感謝状

坂井 宗恵

滝川 都

新田 宗美

牧野 白芳

釣谷 恵甫

釣 幸甫

西村雅楽仁

松原 雅醇

平井文以千耐

石崎 喜一

高田 哲

大西 友研

藤間史弥好

松田 憲岳

米田 憲三

笹田 葉

山口みのり

水野 順子

松井 智美

四十住智恵

奨励賞

伊藤 賢子

吉田 星香

富士原 楓

廣田 弘美

石仙 泰弘

岡崎 悟

幾島留美子

坂本 好信

藤間弥祢松

辰巳 千寿

西川扇瑞緒

小島 正

堀口 睦子

寺田 穂月

藤井 春美

仲井真理子

長越 由奈

柴田 怜奈

長谷部桃子

川淵 遥

宮川 理衣

石村 一花

水野 紗希

横田ほの華

岡田 紫苑

水島晃太郎

宮田 梨香

齊田 朱李

第68回奎星展
同人特別賞

山根 美幸

秋の褒章 黄綬褒章

出町 睦子

秋の叙勲 旭日双光章

酒井和佳子

瑞宝小綬章

芹川 勝

林 時彦

第60回記念日本版画会展

文部科学大臣賞

尾山 章

令和元年度地域文化功労者

文部科学大臣表彰

小泉 邦子

● ご寄付 ●

小泉 邦子 氏 50万円

劇団文芸座理事の小泉邦子氏から、令和元年度地域文化功労者・文部科学大臣表彰受賞に際し、芸文協創立50周年記念事業に役立ててくださいと、ご寄付頂きました。ご厚志に深く感謝し、皆様にご報告いたします。

2020年とやま世界こども演劇祭
 第4回とやま世界こども舞臺演劇祭 PAT2020
国際合同選考委員会

令和元年12月4日(水)～5日(木)の2日間にかけて、「2020年とやま世界こども演劇祭(PAT2020)」へ参加する海外団体を選出するための国際合同選考委員会が、県教育文化会館で開催されました。海外からの申込(54カ国・地域、92団体)を審議し、海外19カ国20団体(ワークショップ招へい含む)を選出しました。選出国中、3カ国(クロアチア、ザンビア、ブラジル)が1983年以降富山開催の国際フェスティバルに初参加となります。本演劇祭は、今年8月に、国際アマチュア演劇連盟と共催のもと開催されます。



平田純先生を偲ぶ会

令和元年11月2日(土)、パレプラン高志会館で、昨年6月に逝去された故平田純芸文協名誉会長を偲ぶ会が開催され、関係者43名が故人の遺徳を偲びました。会では故平田名誉会長の生前の様々なエピソードが披露され、温かみで高潔な人柄を慕う出席者が思い出を語り合いました。会場には酒井和佳子芸文協副会長による供花が飾られ彩りを添えました。また、久泉迪雄氏による弔歌がパネル展示され、故人の偉大な足跡に思いを馳せました。



もよおしの記録と案内

- 第26回秋を彩る北日本いけばな展 11月23日(土)・(祝)～11月24日(日) 新川文化ホール
- とやまレディース・オーケストラ OASIS 20th Anniversary Concert 12月14日(土)
- 富山市民プラザアンサンブルホール びゅんぶるじゅくと公演 vol.21 即興芝居 零ーゼロー 12月21日(土)
- 富山県教育文化会館 集會室 (令和2年) 収蔵企画展 「折々の美季／彩／形 vol.21」 1月5日(日)～5月26日(火) 樂翠亭美術館
- 第7回 Photo 写真展 1月11日(土)～1月13日(月)・(祝) 富山県民会館 ギャラリーD
- hObbit Vocal Concert Vol.5 ～Sing Sing Sing～ 1月26日(日)
- 富山市民プラザアンサンブルホール 第39回富山県写真真連盟展 1月31日(金)～2月2日(日)
- 富山県民会館 ギャラリーA、B 奈良井巴城ピアノ公開レッスン 第37回富山県青少年楽コソール講座より 2月2日(日)
- 北日本新聞ホール 富山シニアフィルハーモニー管弦楽団 第48回定期演奏会 2月9日(日)
- オーバード・ホール 第19回富山県室内合唱コンサート・合唱講習会 2月11日(火)・(祝)
- 富山市民中ふれあい館
- 富山大学合唱団 第56回定期演奏会 2月22日(日)
- 富山市民プラザアンサンブルホール 第27回春を生ける北日本いけばな展 2月28日(金)～3月2日(月) 御旅屋セリオ2階
- 第17回フットグループ「華」作品展 3月7日(土)～3月15日(日)
- 滑川市立博物館 3階企画展示室 第一回公演 瀬戸と翠の「演劇」 「やけのはら」 3月13日(金)～3月14日(土)
- 富山県民小劇場オルビス 第34回富山県社会吹奏楽フェスティバル 3月15日(日)
- オーバード・ホール 学校法人富山音楽院 第70回定期コンサート 3月15日(日)
- 富山県教育文化会館 ホール 摺出寺敬子フルトリサイタル 3月22日(日)
- ウイング・ウイング高岡 ハープの饗宴XXI 3月28日(土)
- 富山県民共生センターサンフォルテ 合唱団「楽音樹」第10回演奏会 3月29日(日)
- 富山県教育文化会館 ホール 絵画(谷内徹)、工芸(谷口信夫)、書道(河合蘆洲)三人展 4月11日(土)～4月14日(火)
- 富山県民会館美術館A室 富山芙蓉吟詠会第13回吟道大会 4月12日(日)
- 富山市民プラザアンサンブルホール 草月会富山県支部 三創会いけばな展 4月18日(土)～4月19日(日)
- 北日本新聞 創造の森 越中座
- 高岡御車山祭協賛 第27回高岡茶会 4月19日(日)
- 国宝 瑞龍寺 第26回中川モダンバレエアカデミー 開所45周年記念発表会 5月3日(日)・(祝)
- 富山県民会館 フルートデュオコンサート 3フルート室内楽の歴史を巡る 5月9日(土)
- 富山市民プラザアンサンブルホール 富山県声楽家協会 第20回記念コンサート 5月24日(日)
- 富山市民プラザアンサンブルホール 丸山美由紀ピアノリサイタル 5月31日(日)
- 北日本新聞ホール

訃報

華道家で元芸文協参事の五十嵐一峯先生が11月1日に、日本北陸書道院会頭で芸文協創設当初から協会の発展にご尽力いただいた芸文協参議の青柳志郎先生が11月5日にご逝去されました。また、長年「とやま文学」の編集にご協力いただいた脇坂寛先生が11月9日に、芸文協設立初期に事務主任としてご尽力いただいた八木光久先生が11月24日に、日本北陸書道院理事長で芸文協参事の青柳碩襄先生が令和2年1月6日にご逝去されました。

生前、富山県の芸術文化の振興と発展、また芸文協の諸事業に対して多大なご貢献をいただきました。ここに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。